

在宅医療・介護連携推進協議会	協議資料
令和5年11月24日	
市役所 302 会議室	

令和5年度 第3回
立川市在宅医療・介護連携推進協議会
協 議 資 料

令和5年11月24日（金）

立川市 福祉保健部 高齢福祉課

立川市の在宅医療介護連携推進事業について

【地域の目指す理想像】

- 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築

【在宅医療・介護連携推進事業の事業内容】

ア 現状分析・課題抽出・施策立案（計画）

（ア）地域の医療・介護の資源の把握

- Ⓣ在宅医療・介護サービス資源マップの活用と情報更新

- ・WEB版の情報更新アンケート

（イ）在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討

- Ⓣ在宅医療・介護連携推進協議会の開催（年4回）

- Ⓣ医療・介護に関する基礎データ収集・整理

- ・地域包括ケア「見える化」システム、国保データベース（KDB）システム等を活用したデータ分析と課題の抽出

（ウ）切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築の推進

- Ⓣ-1：医療介護連携推進多職種研修

- ・介護に関係する職種を対象に研修会（シンポジウム、グループワーク）を2回実施

イ 対応策の実施

（ア）在宅医療・介護連携に関する相談支援

- Ⓣ立川市在宅医療・介護相談窓口担当による相談支援の継続

- Ⓣ出張暮らしの保健室による個別相談の受け付け

（イ）地域住民への普及啓発

- Ⓣ市民向け講演会の開催の継続

（市民啓発シンポジウム、関係機関展示など。）

- Ⓣ4/25号、10/10号の広報たちかわへの記事掲載

（ウ）医療・介護関係者の情報共有の支援、知識の習得等のための研修などの地域の実情に応じた医療・介護関係者の支援

- Ⓣ北多摩西部保健医療圏域内医療機関連携窓口情報 更新継続

- Ⓣ在宅医療・介護サービス資源マップの活用と情報更新の継続

ウ 対応策の評価の実施、改善の実施

内容

（地域支援事業実施要綱より抜粋）

報告事項①

広報たちかわ10月10日号について	
内容	<p>イベント周知 ・認知症を知ろう・学ぼう・歩もう</p> <p>*その他、主な掲載内容</p> <ul style="list-style-type: none">・かかりつけ医によるもの忘れ相談・出張暮らしの保健室・体操をしたい方々を応援します・認知症ケアパス（認知症あんしんガイドブック）・介護保険・高齢者のサービスに関する相談窓口の紹介
次号 発行予定	<p>次回の在宅医療・介護連携推進特集の掲載は、 令和6年4月25日号特集ページ（介護保険のお知らせ）を予定しております。 来年度前半に実施予定の講座など、掲載希望内容は2月の協議会にて 伺います。</p>

報告事項②

地域福祉市民フォーラム	
テーマ	やっていますか？0次予防もう少し、長生きしませんか？
日時	令和5年10月28日（土曜日）午後1時30分～午後4時
場所	女性センター・アイムホール
内容	<p>① 「立川市の0次予防について」 立川市高齢福祉課長 村上満生</p> <p>② 0次予防の取り組みについて 各団体より0次予防につながる実践、各種取り組みについて</p> <p>③ たちかわ健康体操 立川市オリジナルの健康体操で体と心をほぐす</p> <p>④ シンポジウム シンポジストによる意見交換、会場からの質疑応答 (シンポジスト)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・立川市体育協会副会長 川北 富士男 氏 ・歯科衛生士 佐久間 洋子 氏 ・地域福祉コーディネーター 田口 美幸 氏 ・地域福祉活動者 山村 はつ江 氏
共催	立川市・立川市社会福祉協議会・立川市地域包括支援センター 立川市福祉相談センター

参加人数：109名

参加者の声：

- ・100トレ体操を実際に体験できてよかった。また、口腔ケアの話も聞けて良かった。アンテナショップの活動やパネリストの考え方もとても参考になりました
- ・多方面の取り組みが合わさり、0次予防で長生きが進むことが知ることができてよかった
- ・0次予防というネーミングがわかりにくい。もっとわかりやすい名前にしてほしい
- ・いつかは自分も助けられる側になるのだから、今助ける側でできることがあることはありがたいと思っていると話された体育協会副会長さん、歯科衛生士さんが「市の方で訪問を受けられるということを啓発して行ってほしい」と言われ、全く同感です

令和5年度 多職種研修について	
内容	<p>日 時：令和6年1月13日（土） 午後1時30分から午後4時30分</p> <p>場 所：立川市役所本庁舎 302 会議室</p> <p>対 象：立川市で働く医療関係者・介護関係者</p> <p>内 容：第1部 講演会 山岸暁美氏 一般社団法人コミュニティヘルス研究機構理事長・機構長 慶應義塾大学医学部衛生学公衆衛生学教室 「ギリギリ間に合うBCP、 ～みんなのいのちと生活を守る医療ケアの事業継続～」</p> <p>第2部 グループワーク 5月にカンサードで開催予定の医療介護のフェスイベントに向けた意見交換</p>

「立川市高齢者福祉介護計画」策定について	
内容	<p><基本理念> 「個人の尊厳を大切にし、人と人がつながり、住み慣れた立川で、その人らしい生活ができるまちづくり」</p> <p><基本目標></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 自らの人生設計を全うできるまちづくり (0次予防の推進) 2. 認知症になっても、そうでない人も、ともに暮らせるまちづくり (ゆるやかなつながりづくり) 3. 相談からサービスにつながるまちづくり (相談体制の充実、生活支援サービス、一般施策、介護サービスの利用) 4. より良い介護サービスが受けられるまちづくり (持続可能な介護保険事業と適正な運営) <p><在宅医療介護連携推進事業の主な施策></p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護予防事業の推進 (基本目標 1-1) <ul style="list-style-type: none"> <u>(1) 0次予防の推進◎</u> (P. 76) (2) 一般介護予防事業の推進 (P. 78) (3) 健康づくり活動の支援 (P. 78) <u>(4) 高齢者の保健事業と介護予防の推進◎</u> (P. 79) <u>(5) 民間企業との連携による介護予防の推進◎</u> (P. 79) ・在宅医療と介護の連携の推進 (基本目標 1-10) <ul style="list-style-type: none"> (34) 医療と介護資源の情報提供体制の構築 (P. 98) (35) 切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の整備 (P. 99) (36) 在宅医療・介護連携に関する相談支援 (P. 100) <u>(37) 在宅医療と介護連携に関する普及啓発◎</u> (P. 101) <u>(38) 夜間緊急時対応等の24時間診療体制の構築◎</u> (P. 102) ・認知症予防の推進 (基本目標 2-1) <ul style="list-style-type: none"> (39) 認知症の予防や早期発見への取組 (P. 105) ・認知症の人との共生 (基本目標 2-2) <ul style="list-style-type: none"> (40) 認知症への理解を深めるための取組 (P. 106) (41) 認知症の人やその家族への支援 (P. 107) (42) 認知症支援のための関係機関との連携 (P. 108) <u>(43) 地域で支える認知症への取組◎</u> (P. 109)

■策定スケジュール

日程	
令和5年 4月22日	第1回介護保険運営協議会（全6回）
5月19日	第1回在宅医療介護連携推進協議会
～7月下旬	施策の方向性・取組内容の検討
8月4日	第2回在宅医療介護連携推進協議会
～9月下旬	計画の素案作成
11月24日	第3回在宅医療介護連携推進協議会
～11月下旬	計画の原案作成
12月2日	第4回介護保険運営協議会
12月12日	立川市市議会 厚生産業委員会
12月14日	パブリックコメントの開始（令和6年1月9日まで）
令和6年 1月中旬	第6回計画策定等調査検討会
1月下旬	第5回介護保険運営協議会
2月中	市内3か所において、計画（素案）に対する地域説明会 （たましん RISURU ホール、アイムホール、市北部地域を予定）
2月6日	第6回介護保険運営協議会
2月9日	第4回在宅医療介護連携推進協議会
2月末	計画原案の作成
3月5日	立川市市議会 厚生産業委員会